



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月3日  
上場取引所 東

上場会社名 キッセイ薬品工業株式会社  
コード番号 4547 URL <https://www.kissei.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 神澤 陸雄  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務管理部長 (氏名) 北原 孝秀  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無

TEL 0263-25-9081

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	65,669	13.5	4,238	1.8	5,298	△13.1	8,840	6.0
2024年3月期第3四半期	57,859	12.1	4,164	745.9	6,100	188.6	8,337	25.0

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 △723百万円( -%) 2024年3月期第3四半期 11,697百万円( -%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
2025年3月期第3四半期	円 銭 201.40	円 銭 —
2024年3月期第3四半期	円 銭 182.87	円 銭 —

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	248,930	211,318	84.4	4,910.69
2024年3月期	260,929	221,136	84.3	4,977.41

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 210,202百万円 2024年3月期 220,028百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	41.00	—	41.00	82.00
2025年3月期	—	45.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	86,500	14.4	5,000	24.5	6,000	△2.3	11,700	4.8	268.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	47,911,185 株	2024年3月期	49,311,185 株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	5,106,086 株	2024年3月期	5,105,798 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	43,894,126 株	2024年3月期3Q	45,591,112 株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提条件その他に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、決算短信とあわせて当社ホームページに掲載しています。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	10
(重要な後発事象) .....	10
3. その他 .....	11
(1) 販売実績 .....	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における医薬品業界は、2024年4月に薬価改定が実施され、ドラッグラグ・ロスの解消やイノベーションの評価・促進に重きを置いた制度改革に加え、不採算品再算定の対象品目の増加といった薬価の下支えなどが行われたものの、2025年4月には前回に引き続き薬価の中間年改定の実施が決定されるなど、薬剤費全体の伸びは依然として抑制傾向にあり、引き続き厳しい経営環境のもとに推移しています。また、情報サービス業界、建設・施設メンテナンス業界、物品販売業界においては、ICT需要が継続するとともに、設備投資意欲に持ち直しの動きが見られる一方、円安や物価高騰の影響により足元の景気は個人消費を中心に力強さに欠け、依然として厳しい競争環境下にありました。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	増減率 (%)
売上高 (百万円)	57,859	65,669	13.5
営業利益 (百万円)	4,164	4,238	1.8
経常利益 (百万円)	6,100	5,298	△13.1
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (百万円)	8,337	8,840	6.0

・売上高の状況

医薬品事業の売上高は、56,572百万円（前年同期比16.4%増）となりました。過活動膀胱治療薬「ベオーバ錠」に加え、中期経営計画「PEGASUS」期間中に新発売した4製品（顕微鏡的多発血管炎・多発血管炎性肉芽腫症治療薬「タブネオスカプセル」、透析患者におけるそう痒症治療薬「コルスバ静注透析用シリンジ」、慢性特発性血小板減少性紫斑病治療薬「タパリス錠」、潰瘍性大腸炎治療薬「カログラ錠」）の売上の伸長、さらには技術料売上なども増加し、増収となりました。

また、当社が創製しセラメックス社（英国）に技術導出したリンザゴリクス（一般名）は、子宮筋腫を適応症として、同社より2024年9月にドイツを皮切りに「YSELTY（イセルティ）」の製品名で新発売され、その後順次、欧州各国他において発売及び発売に向けた準備が進められています。さらに、本剤は2024年11月に子宮内膜症の追加適応症を取得しました。これらに伴い、同社との契約に基づき技術料売上に計上しています。

情報サービス事業の売上高は5,987百万円（前年同期比2.4%減）、建設・施設メンテナンス事業の売上高は2,394百万円（前年同期比2.0%減）、物品販売事業の売上高は715百万円（前年同期比7.4%増）となりました。

・利益の状況

利益面では、研究開発費を主として販売費及び一般管理費が増加したものの、増収及び売上原価率の改善により、営業利益は増益となりました。一方、営業外収益の減少などにより経常利益は減益となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は増益となりました。なお、特別利益として投資有価証券売却益を計上しています。また、フェリング・ファーマ株式会社と国内において販売提携をしてきた「ミニリンメルト」及び「デスモプレシン製剤」について、2025年3月31日をもって同社との本販売提携を終了することに伴い、長期前払費用の取崩し（販売権の減損損失）を特別損失として計上しています。

・研究開発の状況

当社の創製品であるリンザゴリクス（一般名、開発番号：KLH-2109）は、子宮筋腫を適応症とした2つの国内第Ⅲ相臨床試験において主要評価項目を達成し、承認申請の準備を進めるとともに、子宮内膜症の効能追加取得に向けた国内第Ⅲ相臨床試験の準備を始めました。また、脊髄小脳変性症治療薬ロバチレリン（一般名、開発番号：KPS-0373）についても、国内追加第Ⅲ相臨床試験の準備を開始しました。2024年9月には、ライジェルファーマシューティカルズ社（米国）との間で、急性骨髄性白血病治療薬オルタシデニブ（一般名）の日本・韓国・台湾における独占的な開発権及び販売権の取得に関する契約を締結しました。

リンザゴリクスの海外開発状況については、2024年6月に、JWファーマシューティカル社（韓国）に韓国における独占的な開発権及び販売権を許諾しました。なお、当社は2024年9月、バイオジェン社（中国）に対し、同社との間で締結した中国他における開発権及び販売権を許諾するライセンス契約の解約を通知しました。

当社がライジェルファーマシューティカルズ社（米国）から技術導入した慢性特発性血小板減少性紫斑病治療薬ホスタマチニブ（一般名、国内販売名：タパリス錠）については、2025年1月に台田薬品股份有限公司（台湾、田

辺三菱製薬株式会社の連結子会社)との間で、台湾における開発権及び販売権を許諾するサブライセンス契約を締結しました。また、本剤の韓国におけるサブライセンス先であるJWファーマシューティカル社(韓国)は、2025年1月に同適応症にて販売承認を取得しました。

なお、当社が創製した潰瘍性大腸炎治療薬KSP-0243(開発番号)は、前期第Ⅱ相臨床試験において主要評価項目を達成できなかったことから開発を中止しました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

・資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は248,930百万円となり、前連結会計年度末に比べ11,998百万円減少しました。流動資産は、現金及び預金が減少しましたが、受取手形、売掛金及び契約資産が増加したことなどにより、2,202百万円増加し106,754百万円となりました。固定資産は、建設仮勘定などの有形固定資産が増加した一方で、投資有価証券の減少などにより、14,201百万円減少し142,176百万円となりました。

・負債の状況

当第3四半期連結会計期間末の負債は37,612百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,180百万円減少しました。流動負債は、未払法人税等や契約負債が減少しましたが、「その他」に含まれる未払金が増加したことなどにより、2,176百万円増加し19,839百万円となりました。固定負債は繰延税金負債の減少などにより4,357百万円減少し、17,772百万円となりました。

・純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の純資産は211,318百万円となり、前連結会計年度末に比べ9,817百万円減少しました。利益剰余金が増加した一方で、その他有価証券評価差額金などが減少したほか、自己株式の取得と消却を行いました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の84.3%から84.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想については、2024年11月5日発表の連結業績予想から変更していません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	22,894	18,667
受取手形、売掛金及び契約資産	28,680	32,854
有価証券	23,039	25,793
商品及び製品	14,310	13,997
仕掛品	304	481
原材料及び貯蔵品	11,682	12,000
その他	3,640	2,960
流動資産合計	104,551	106,754
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	38,954	39,262
減価償却累計額	△30,954	△30,910
建物及び構築物（純額）	7,999	8,351
土地	13,594	13,067
建設仮勘定	383	1,316
その他	16,855	17,232
減価償却累計額	△13,972	△14,000
その他（純額）	2,883	3,231
有形固定資産合計	24,861	25,967
無形固定資産	1,992	1,859
投資その他の資産		
投資有価証券	106,361	92,075
退職給付に係る資産	7,311	7,856
繰延税金資産	608	408
その他	15,260	14,028
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	129,523	114,349
固定資産合計	156,377	142,176
資産合計	260,929	248,930

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,893	5,115
短期借入金	1,340	1,280
未払法人税等	2,380	1,237
賞与引当金	1,847	874
その他の引当金	153	157
契約負債	1,486	1,063
その他	5,562	10,111
流動負債合計	17,663	19,839
固定負債		
繰延税金負債	21,188	16,873
役員退職慰労引当金	209	198
資産除去債務	143	143
その他	588	557
固定負債合計	22,129	17,772
負債合計	39,793	37,612
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,356	24,356
資本剰余金	24,226	24,226
利益剰余金	127,310	128,367
自己株式	△13,209	△14,520
株主資本合計	162,683	162,429
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	52,782	43,476
退職給付に係る調整累計額	4,562	4,296
その他の包括利益累計額合計	57,344	47,773
非支配株主持分	1,107	1,115
純資産合計	221,136	211,318
負債純資産合計	260,929	248,930

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	57,859	65,669
売上原価	29,294	32,551
売上総利益	28,565	33,118
販売費及び一般管理費	24,400	28,880
営業利益	4,164	4,238
営業外収益		
受取利息	39	33
受取配当金	1,225	1,295
有価証券売却益	540	—
有価証券評価益	189	—
その他	72	63
営業外収益合計	2,067	1,392
営業外費用		
支払利息	13	15
有価証券評価損	—	77
為替差損	64	187
その他	54	50
営業外費用合計	131	331
経常利益	6,100	5,298
特別利益		
固定資産売却益	12	0
投資有価証券売却益	5,020	9,329
特別利益合計	5,032	9,329
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産処分損	31	158
減損損失	—	2,895
投資有価証券評価損	1	—
特別損失合計	32	3,054
税金等調整前四半期純利益	11,100	11,574
法人税、住民税及び事業税	1,727	2,634
法人税等調整額	920	84
法人税等合計	2,648	2,719
四半期純利益	8,452	8,854
非支配株主に帰属する四半期純利益	115	14
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,337	8,840

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	8,452	8,854
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,455	△9,306
退職給付に係る調整額	△210	△271
その他の包括利益合計	3,244	△9,577
四半期包括利益	11,697	△723
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,570	△730
非支配株主に係る四半期包括利益	126	7

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	医薬品	情報サービス	建設・施設 メンテナンス	物品販売	
売上高					
医薬品事業					
医薬品販売	41,414	—	—	—	41,414
ヘルスケア食品販売	2,776	—	—	—	2,776
技術料	649	—	—	—	649
その他	3,775	—	—	—	3,775
情報サービス事業	—	7,590	—	—	7,590
建設・施設メンテナンス事業	—	—	3,654	—	3,654
物品販売事業	—	—	—	787	787
顧客との契約から生じる収益	48,616	7,590	3,654	787	60,648
外部顧客への売上高	48,616	6,132	2,443	666	57,859
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1,457	1,210	121	2,789
計	48,616	7,590	3,654	787	60,648
セグメント利益	2,849	968	214	81	4,113

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,113
セグメント間取引消去	65
固定資産の調整額	△17
その他の調整額	2
四半期連結損益計算書の営業利益	4,164

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	医薬品	情報サービス	建設・施設 メンテナンス	物品販売	
売上高					
医薬品事業					
医薬品販売	48,252	—	—	—	48,252
ヘルスケア食品販売	2,787	—	—	—	2,787
技術料	1,876	—	—	—	1,876
その他	3,655	—	—	—	3,655
情報サービス事業	—	7,792	—	—	7,792
建設・施設メンテナンス事業	—	—	4,294	—	4,294
物品販売事業	—	—	—	865	865
顧客との契約から生じる収益	56,572	7,792	4,294	865	69,524
外部顧客への売上高	56,572	5,987	2,394	715	65,669
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1,805	1,899	150	3,854
計	56,572	7,792	4,294	865	69,524
セグメント利益	3,512	307	339	98	4,257

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,257
セグメント間取引消去	60
固定資産の調整額	△69
その他の調整額	△10
四半期連結損益計算書の営業利益	4,238

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「医薬品事業」セグメントにおいて、フェリング・ファーマ株式会社とのミニリンメルト及びデスマプレシン製剤の国内での販売権の許諾に関する契約を終結することに伴う減損損失を計上しています。

なお、当該減損損失の計上額は2,768百万円です。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの名称変更)

中間連結会計期間より、報告セグメント「建設請負事業」について事業内容をより明確に表現するため、「建設・施設メンテナンス事業」に名称を変更しています。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報についても変更後の名称で記載しています。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年11月5日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,400,000株を5,292百万円で取得しました。また、2024年11月29日付で自己株式1,400,000株、3,981百万円の消却を実施しました。この結果、当第3四半期連結累計期間において利益剰余金が3,981百万円減少、自己株式が1,311百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において利益剰余金が128,367百万円、自己株式が14,520百万円となりました。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	3,116百万円	3,455百万円

(重要な後発事象)

(重要な契約の締結)

当社は、ライジェルフーマシューティカルズ社（米国）より技術導入した慢性特発性血小板減少性紫斑病治療薬ホスタマチニブ（一般名）の台湾における開発権及び販売権を、田辺三菱製薬株式会社の連結子会社である台田薬品股份有限公司（台湾、以下、「台田薬品」）に許諾するサブライセンス契約を締結しました。概要は、以下のとおりです。

(1) 契約締結の相手会社の名称

台田薬品股份有限公司（台湾）

(2) 契約締結日

2025年1月7日

(3) 契約の内容

ホスタマチニブの台湾における開発権及び販売権の許諾

(4) 契約の締結が営業活動等へ及ぼす重要な影響

本契約の締結により、当社は台田薬品より契約一時金及び台湾での事業化の進捗に応じたマイルストーンを受領するとともに、台田薬品に製剤を供給します。

## 3. その他

## (1) 販売実績

当連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりです。

区分	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
医薬品事業	48,616	84.0	56,572	86.1	7,955	16.4
泌尿器科用薬剤	16,171	27.9	17,807	27.1	1,635	10.1
腎・透析科用薬剤	9,901	17.1	12,060	18.4	2,159	21.8
希少疾病用薬剤	4,405	7.6	8,469	12.9	4,063	92.2
代謝内分泌科用薬剤	4,489	7.8	3,646	5.6	△843	△18.8
産婦人科用薬剤	554	1.0	496	0.8	△58	△10.5
眼科用薬剤	279	0.5	206	0.3	△73	△26.2
その他の薬剤	5,613	9.7	5,567	8.5	△45	△0.8
ヘルスケア食品	2,776	4.8	2,787	4.2	10	0.4
技術料	649	1.1	1,876	2.9	1,226	188.8
その他	3,775	6.5	3,655	5.6	△119	△3.2
情報サービス事業	6,132	10.6	5,987	9.1	△145	△2.4
建設・施設メンテナンス事業	2,443	4.2	2,394	3.6	△48	△2.0
物品販売事業	666	1.2	715	1.1	49	7.4
合計	57,859	100.0	65,669	100.0	7,810	13.5
(うち輸出高)	(3,470)	(6.0)	(4,805)	(7.3)	(1,335)	(38.5)

(注) セグメント間取引については、相殺消去しています。